

臨床研究倫理委員会承認事項の経過（結果）報告書

平成30年4月1日

日本赤十字社医療センター院長 殿

所属 化学療法科
職名 医員
氏名 宮本 信吾



貴委員会で承認された臨床研究につきまして次のとおり報告します。

整理番号	624	委員会承認年月日	平成29年5月19日
1 研究課題 PI3K/AKT/mTOR 経路の遺伝子変異を含む稀な遺伝子異常を有する小細胞肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究（研究計画書・説明同意書の改訂（ver1.3））			
2 条件の有無 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 （有の場合その内容）			
3 経過（結果） 当院ではLC-SCRUMの協力施設であり、これまでに90症例登録している。その数は、がんセンターや大学病院に匹敵する値であり、一般病院では東日本一を誇っている。 がん治療は遺伝子変化が判明すれば、それに合う薬剤を投与できる可能性がある。すなわち、上記の研究グループで積極的な遺伝子検査を行い、がんセンターや大学病院と同等の治療を行っていることを意味する。			